

地域医療連携だより

平成18年
11
月号

〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院外科と研修医の現状

外科総括部長 惣中 康秀

朝晩がめっきり寒くなり、山の木々も色づいてきました。日ごろは、患者様の御紹介や術後患者様の治療や経過観察にご協力いただきお礼申し上げます。

現在外科のスタッフは、露口院長を筆頭に9人の常勤医師と1人の後期研修医と1人の初期研修医がいます。旧第1外科、第2外科の両方の医師がいますので首から足の先までそれぞれの臓器に専門医がおり、どこの病院にもまけないスタッフだと自負しております。特に甲状腺、乳腺、肺、胃大腸の消化管、肝胆脾の消化器、肛門疾患は多くのご紹介を戴きお礼申し上げます。おかげさまで年間約1000例の手術をこなしております。入院日数も平均17日前後と短くなり、その後はできるだけ紹介していただいた医院、病院にて引き続いて治療をしていただくようお願いしております。消化器疾患と呼吸器疾患は内科と外科の境界をなくし、共同で診るようなシステム作り（消化器病センター、呼吸器病センターのような形）に努力していますが、問題点もありまだ実現はしていません。

初期研修医制度が3年前から始まり、徳島に残る若い医師の少ない現状は市民病院にも影響し、初期研修医定員2人の

ところここ3年間は2人、1人、0人でした。大学にも入局医師が少ないため後期研修医の増員もままならない状態です。研修医を増やすためには大学に頼らず、自前で集めて育てることの重要性を痛感しております。今年は大学や大阪にも行って卒業予定の医学生にコマーシャルをした成果もあり、2年間市民病院で研修する初期研修医を5人募集したところ14人の応募があり、最終的には定員枠の5人がマッチングいたしました。今までにないことでうれしい悲鳴をあげております。今年応募された学生さんの面接を行ったところ、自分の子供と同年代の学生さんと、世代交代を感じました。今回さらに喜ばしいことは同業者のご子息が数人当院を希望していただいたことです。患者様は当然のこと、医学生からみても同業者からみても“魅力ある美しい病院”づくりをしたいと考えております。外から見ると「市民病院のここがおかしいよ」といった事をお教えいただけたら大変ありがたいです。今後ともご指導ご支援よろしくお願いたします。

最後に後期研修医も毎年5人募集しております。今までは定員が満たされておられません。皆様のまわりで若い医師に心当たりがありましたら市民病院での研修をぜひお勧めください。大歓迎いたします。

統計コーナー

診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科名	9月					8月		7月			
	初診患者数(A)	初診時間外(B)	紹介患者数(C)	初診即入院(D)	逆紹介患者数(E)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)		
内科	305	119	86	32	86	54.1	39.4	42.7	19.2	50.5	24.3
小児科	368	151	48	47	37	36.0	14.0	34.4	9.1	42.6	9.6
外科	218	51	112	21	102	70.7	54.3	68.8	70.1	70.5	56.8
整形外	225	65	105	14	143	68.4	82.2	58.4	33.2	56.9	35.1
脳神経	102	21	36	14	44	52.6	46.3	37.9	19.4	38.4	25.3
皮膚科	55	19	10	0	6	27.8	16.7	16.2	1.5	25.0	4.7
泌尿器	75	14	29	5	17	51.5	25.8	44.3	9.8	58.6	10.3
産婦人	67	16	13	3	9	29.6	16.7	38.7	12.9	40.0	15.0
眼科	14	2	5	0	9	41.7	75.0	33.3	16.7	14.3	33.3
耳鼻咽	20	2	5	0	6	27.8	33.3	23.1	23.1	0.0	14.3
放射線	20	0	21	0	26	105.0	130.0	100.0	129.4	100.0	133.3
合計	1,469	460	470	136	485	52.9	42.4	44.4	24.4	48.4	25.4

$$\text{紹介率(\%)} = \frac{\text{紹介患者の数[C]} + \text{救急患者の数[D]}}{\text{初診患者の数[A] - (B) - [D]}} \times 100 \quad \text{逆紹介率(\%)} = \frac{\text{逆紹介患者の数[E]}}{\text{初診患者の数[A] - (B) - [D]}} \times 100$$

紹介患者の数: 紹介状により紹介された患者の数

救急患者の数: 緊急的に入院し、治療を必要とした救急患者の数

初診患者の数: 初診患者の総数 - (休日・夜間に受診した救急患者の数 - 緊急的に入院した救急患者の数)

逆紹介患者数: 他の病院・診療所に紹介した患者の数

看護部よりお知らせ

この度、橋本幸子主任看護師が日本看護協会感染管理分野の認定を取得いたしました。

当院では、感染について多種にわたり高度な実践モデルとして取り組んでおります。また、ICT委員会で毎月テーマを決めて病棟・外来ラウンドを行っております。リンクナース会においては、医療スタッフに指導・相談を行い院内感染から、患者様をお守りさせていただいております。

感染対策について、ご質問等がありましたらFAXにてご相談ください。貴院様に合った対策を共に考えさせていただきたいと思っております。

FAXによる相談受付
0120-20-5583

(第2木曜日のみ)

感染対策と記入し、地域医療連携室までお寄せください。



ICTラウンド中の橋本主任看護師（左から2人目）

感染管理認定看護師の活動報告

◆第1月曜日 感染対策委員会

- 議事を提案し、議事内容の決定と進行に協力
- ラウンドの実践の中から抽出した問題点を情報提供

◆第4火曜日 感染対策チーム(ICT)会議・ICTラウンド

- 感染に関する最新情報提供
- ICTメンバーにてラウンドを行い感染対策上の問題点の改善策を検討・立案
- マニュアルの検討・作成・改定や、物品導入について情報収集し検討

◆第3水曜日 リンクナース会議・講習会

- 3ヶ月に1回のリンクナースラウンド
- ラウンド結果の集計・評価
- 講習会の資料作成

◆毎週木曜日 外科総回診に同行

- SSIサーベイランスに関連し外科創傷部位の観察
- ガーゼ交換時のSSI予防策の指導・徹底

◆随時

- 結核、O-157などの疑い患者様発見時、当該部署に出向き感染対策の指導・徹底
- 感染対策に関する相談業務

〈今年度のICT活動〉

- H18.4 術後創部用フィルムドレッシング導入
- H18.7 単包アルコール綿の導入
VREマニュアル作成
- H18.9 全医療職員に流行性ウイルス疾患抗体価検査実施
- H18.10 イソジン綿棒導入、万能つぼ廃止
ビニール手袋(パウダフリー)導入



外来診療担当医師の臨時変更



変更日	科目	区分	変更前	変更後
平成18年11月 1日 (水)	脳神経外科	一診	日下	休診
平成18年11月 2日 (木)	整形外科	二診	島川	休診
平成18年11月10日 (金)	産婦人科	産科	山崎	休診
平成18年11月17日 (金)	整形外科	二診	千川	休診

※発行日時点の情報です。今後、変更する場合があります。